

イエズス会宣教師の渡来から鎖国まで

「インバウンド（来訪外客）発展史」第1章インバウンド観光創世記
第2節の予定稿

はじめに

1. ポルトガル人到来時の日本を巡る東アジアの情勢 2
勘合貿易と後期倭寇
ポルトガル人のアジア登場
中国との初接触は失敗 マカオに拠点を得る 鉄砲伝来
2. フランシスコ・ザビエルの来日と初期の布教 5
ザビエル来日まで
イエズス会 ザビエルのアジアへの旅 アンジローとの出会い
アンジローの教育 日本に関する情報収集 日本への苦難の航海
鹿児島上陸
日本におけるザビエル
鹿児島ー平戸ー山口 京都への旅 豊後大分から帰国の旅へ
トーレスの時代：ザビエル以後の布教活動
山口での布教 ガスパール・ヴィレラ
ルイス・デ・アルメイダの九州伝道の旅
南蛮医アルメイダ 慈善病院の創設 開拓伝道師アルメイダ
横瀬浦、ロノ津から長崎へ
京都・畿内の布教事始め
ヴィレラ京都へ向かう 布教の許可を求めて ヴィレラ、堺へ：畿内への布教
知識人ルイス・フロイス
天性の書記官 京都へ派遣 信長とフロイス
日本布教の第二世代
トーレスの死 トーレスからカブラルへ カブラルの時代（1570～82）
都の南蛮時
3. 巡察師ヴァリニャーノ 29
布教体制の確立
適応主義の推進 通信制度の改革 長崎の領有 信長の厚遇と安土教会
遣欧少年使節の派遣
4. 伴天連追放令 33
秀吉とキリシタン
突然の伴天連追放令 信長と秀吉のちがい 追放令後のイエズス会の対応
ヴァリニャーノの再訪
スペイン系修道会の登場
日本との接触の始まり 秀吉の対外強硬策 サンフェリペ号事件と 26 聖人の殉教
リーフデ号の漂着とオランダの登場
オランダの台頭 リーフデ号の航海
5. 家康の対外政策 41
朱印船貿易の始まり
渡航朱印状 大名による大船所有の禁止

外国船貿易の統制

糸割符制度 ポルトガルからオランダへ イギリスの登場と撤退

キリシタンの絡んだ事件

マードレ・デ・デウス号事件 ジュアン・ロドリゲス 岡本大八事件

禁教令の発布とキリシタン迫害の始まり

家康の決断 慶長 18 年の禁教令 慶長 19 年の大追放

伊達正宗による遣欧使節派遣 津軽に流されたキリシタン 蝦夷地を探検した宣教師

6. 鎖国への道・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52

宣教師排除の政策

伴天連宗門御禁制奉書 宣教師の潜入と処刑 平山常陳事件と元和の大殉教

宣教師の密入国阻止 フェレイラからキアラまで

日本人キリシタンの根絶

教皇の慰問状 密告の奨励・踏絵・寺請制度

国際往来の制限：外国商船の制限と朱印船渡航の縮小

長崎・平戸 2 港への貿易地限定 初の交通貿易制限令 奉書船制度の導入

鎖国の完成

日本人の海外渡航禁止 伴天連禁止令 貿易統制 ポルトガルの追放

鎖国の強化と手直し：オランダの扱い フランソア・カロン 平戸から長崎出島へ

中国貿易船の来訪状況

明との国交回復は失敗 明から清へ 鄭成功 鄭氏の日本貿易

鎖国時代の日清貿易

7. 南蛮人の来訪がもたらしたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63

鎖国：カトリック布教に対する防御

攻撃的だったカトリック教の布教 遺された四半世紀に及ぶ鎖国体制

もしも鎖国がなかったら

南蛮貿易

学術・技術

銃砲と火薬 天文学と地理学 地図と測量術 医学と薬学

その他の学術・技術

美術工芸と南蛮屏風

衣生活・服装

毛織物と合羽 カルサン・ジュバン・ボタン

食生活・食品

肉料理 肉以外の料理・食品

その他の生活文化

ガラスとガラス製品 機械時計と不定時法 その他の南蛮文化

8. 南蛮人の見た日本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74

異文化の先進国：全体的評価

ザビエルの見た日本 フロイスの「日欧文化比較」

日本がヨーロッパ文化に与えた影響

清潔と秩序ただしさ 児童と育児 茶の湯 日本画と日本刀その他の日本美

漆器と和紙